



ま ひ る

千畑小学校 学校報

8月24日(月)

NO.23



◆ 前期後半がスタートしました！

32日間の夏休みが終わり、今日から前期後半がスタートしました。日焼けした笑顔からは、楽しく充実した時間を過ごしたことが伝わってきました。夏休み中のご家庭でのご指導ご支援に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

前期後半は、10月9日までの短い期間ですが、準備に最も時間をかける行事「学習発表会」があります。練習や様々な準備などの活動を通して、自分のもっている力を伸ばしていってほしいと思います。「恥ずかしい」とか「嫌だな」、「面倒くさい」などという気持ちに、逃げないで向かっていく経験も大事なことでと考えます。そして、乗り越えたときの達成感や充実感、友達を認める気持ちや仲間意識等の一体感をぜひ味わわせたいと思っています。

前期後半も、全職員が全力で子どもたちの活動を支えていきます。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◆ 御田交流 50周年！

8月18日の秋田魁新聞にも大きく掲載されたのでご存知の方も多いと思いますが、8月7日に本校体育館で「交流50周年記念式典」が行われました。今年は、29人の子どもたちと30人の引率団をお迎えし、PTA御田交流部や受入家庭の方々、教育長さんやめだか児童クラブの子



どもたちの参加を得て、総勢120名ほどの盛大な式典となりました。8日は、せせらぎ公園で魚のつかみどり、9日は、校庭で野菜パーティーを行い、50年目の交流は笑顔いっぱいの充実した3日間となりました。交流部の方々には、事前準備から当日の後片付けまで、暑い中ご難儀を



おかけしました。本当にありがとうございました。

また、7月24日～26日には、12名の子どもが東京訪問を行いました。2泊3日のホームステイでしたが、御田のホストファミリーとたくさんの思い出を作ることができたようで、こちらの交流でも深い「絆」を結ぶことができました。



◆ ミズモの郷キャリアスクール



7月31日、町教育委員会主催の職場体験活動「ミズモの郷キャリアスクール」が行われ、5・6年生が参加しました。地元の企業や事業所を訪問し、2時間ほどお仕事体験をさせていただきました。どの職場でも温かく子どもたちを迎えてくださり、子どもたちは緊張しながらも楽しく体験活動を進めることができました。働くことの楽しさや大変さの一端に触れることができた充実した活動となりました。

